

# 三原市サーマルカメラ等貸出事業

## 設置・操作マニュアル

機器接続

1

ディスプレイ設置

2

パソコン操作

3

異常検出体温変更

4



【三原市サーマルカメラ等貸出事業に関するお問合せ先】

三原市経済部観光課 TEL. 0848-67-6014 (平日8:30~17:15) / FAX. 0848-64-4103

# 箱の中身をご確認ください。



お願い

各箱の中には、ネジなどの細かい部品や、複数の種類のコードが入っています。  
紛失や破損には十分お気をつけください。

また、写真をご参考に、元の箱にお戻しくださいますよう、ご協力をお願いします。

## ■サーマルカメラ



- サーマルカメラ本体
- 付属品
- ドーム型AIサーマルカメラ取扱マニュアル

## ■パソコン



- ノートパソコン本体
- パソコン用電源コード
- LANケーブル × 2

## ■ハブ



- ハブ本体
- ハブ用電源コード

## ■ディスプレイ



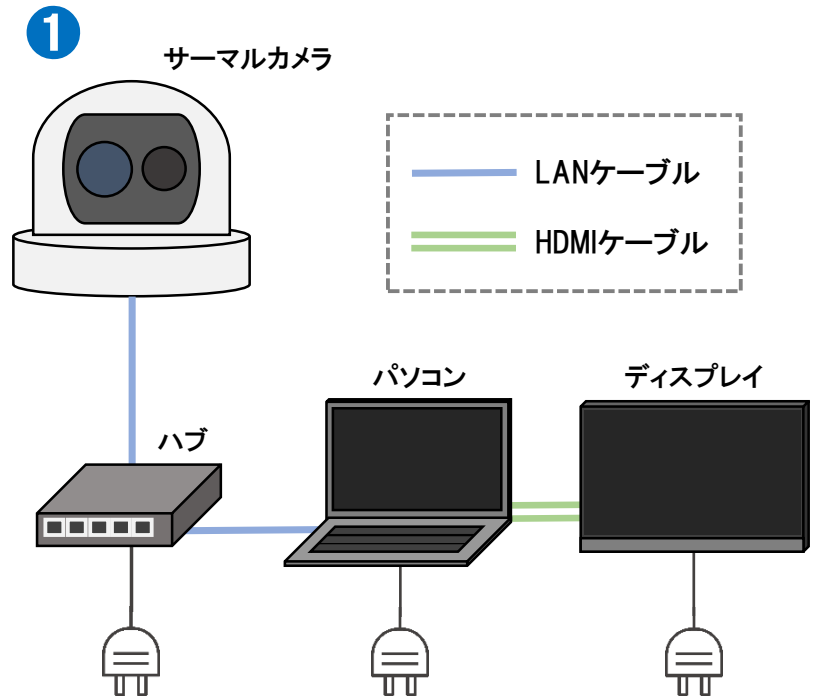
- ディスプレイ本体
- HDMIケーブル
- ディスプレイ用電源コード
- テレビ取付ネジ × 4
- スプリングワッシャー(テレビ取付用) × 4
- ワッシャー(テレビ取付用) × 4

## ■三脚



- 三脚本体
- 三脚専用ケース

# カメラ本体接続



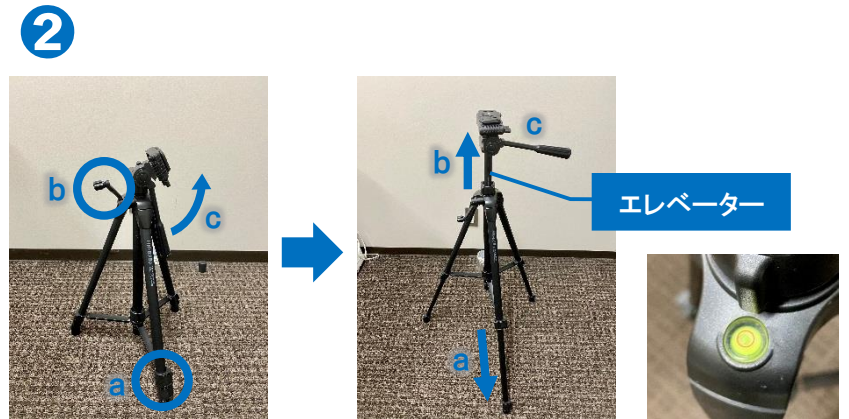
① 上記の図は、カメラと周辺機器の接続イメージ図です。①の準備物をお手元にご用意ください。

② i 三脚 の高さ調節を行います。  
a脚ロックレバー を起こすと脚が伸びます。必要な長さになったら a脚ロックレバー をたたんで固定してください。脚を必要な長さまで伸ばしたら、i 三脚 を地面に立てます。このとき、三脚上部にある水準器の気泡が赤丸内に入るよう、必要に応じて再度脚の長さを調節してください。エレベーターでの高さ調節は、bハンドル を回して行います。

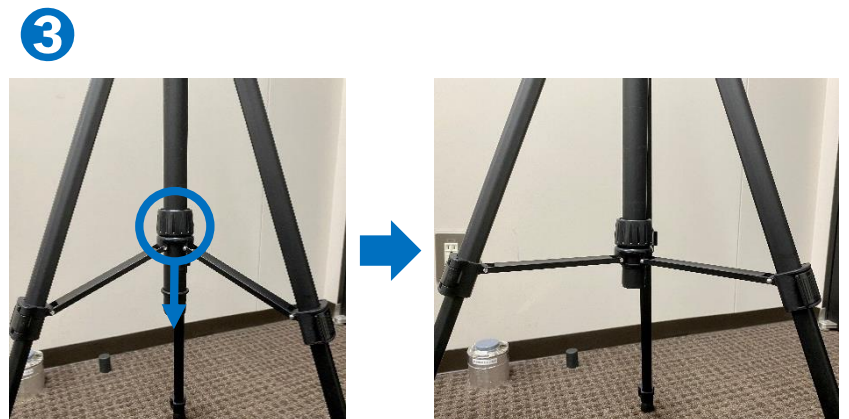


- 準備物
- i 三脚
  - ii サーマルカメラ
  - iii ハブ
  - iv ハブ用電源コード
  - v LANケーブル×2本
  - vi パソコン
  - vii パソコン用電源コード

次に、サーマルカメラ設置部分を水平にするために、cレバーを上方向に持ち上げます。カメラ設置部分が水平になる位置で、cレバーを締めて固定してください。



**注意** 脚を伸ばさずにエレベーターのみで高さ調節を行うことは、転倒の原因となります。エレベーターは3分の1程度のみ伸ばし、なるべく脚を伸ばして高さを出してください。



③ ネジ(○部分)を一番下までおろし、脚が閉じて転倒するのを防ぐためネジを締めます。

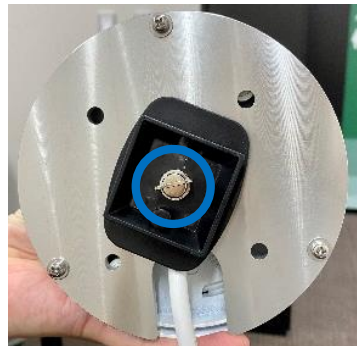
④ i 三脚 に ii サーマルカメラ を取り付けます。dレバー を④のように回し、プレートを外します。

4



⑤ ④で外したプレートを ii サーマルカメラ に設置します。ii サーマルカメラ の裏側にプレートを当て、ネジを回して固定します。プレートを固定したら、取り外した手順と逆の手順で台にはめ込みます。その後、dレバー を止まるまで戻し、しっかり固定してください。

5



⑥ iii ハブ の接続を行います。iv ハブ用電源コード を⑥○部分に接続します。また、iv 電源コードのコンセントプラグを、コンセントに差し込みます。



⑦ v LANケーブル2本 それぞれの片端を iii ハブ に差し込みます。v LANケーブル を差す位置は 1~5のいずれでも構いません。(⑦では、左端を使用しています)

6



7

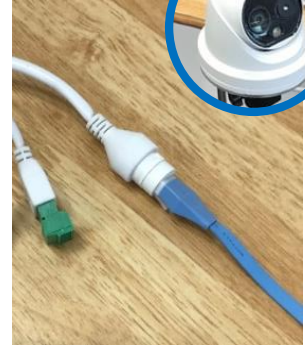
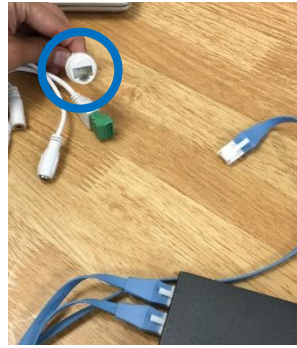


⑧ iiiハブ に接続した v LANケーブル の内1本を, ii サーマルカメラ のケーブル(○部分)に差し込みます。接続が正常に行われていれば, ii サーマルカメラの一部が一瞬白く光ります。v LANケーブル の残り1本をviパソコン 左側にある差込口に接続します。

⑨ ivハブ用電源コード 及び viiパソコン用電源コードをそれぞれ同じ要領で接続し,それぞれのコンセントプラグをコンセントに差し込みます。

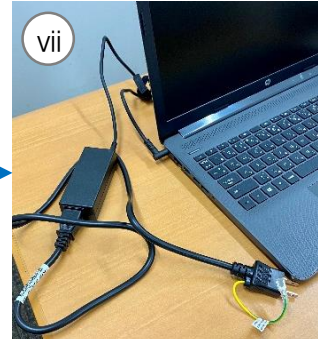
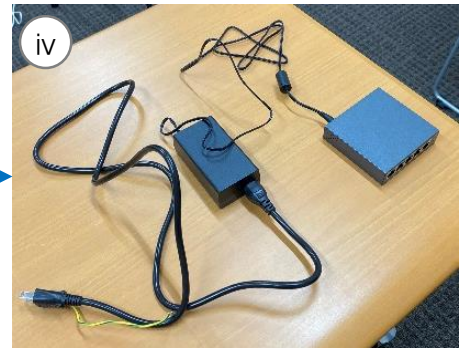
以上で, 機器の接続は完了です。

8



機器接続

9



機器接続後

次はディスプレイの設置じゃー!



# ディスプレイ設置

ディスプレイは、必要に応じて設置をお願いします。  
ディスプレイがない状態でも、サーマルカメラの使用は可能です。

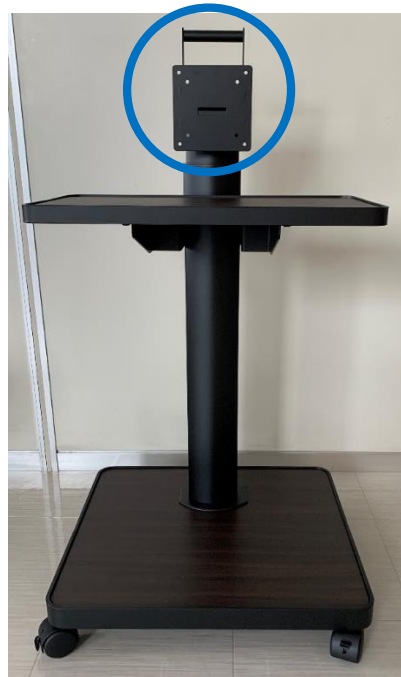
- ① 取付金具(○部分)を取り外します。取付金具の両サイドのビスを、**上側のみ**付属の六角レンチで外します。外せたら、取付金具の取っ手部分を持ち、斜め前方へ引き上げるように抜き取ってください。

- ② ディスプレイに取付金具を固定します。ディスプレイを裏返し、画面に傷が付かないよう、柔らかい布等の上にディスプレイを置いてください。ディスプレイ上部に取っ手がくるように取付金具を置き、プラスドライバーを用いて②○部分4箇所を付属のネジで固定します。

**注意** ネジやワッシャーなど、細かいパーツを使用します。紛失や破損等がないよう、管理には細心の注意を払ってください。

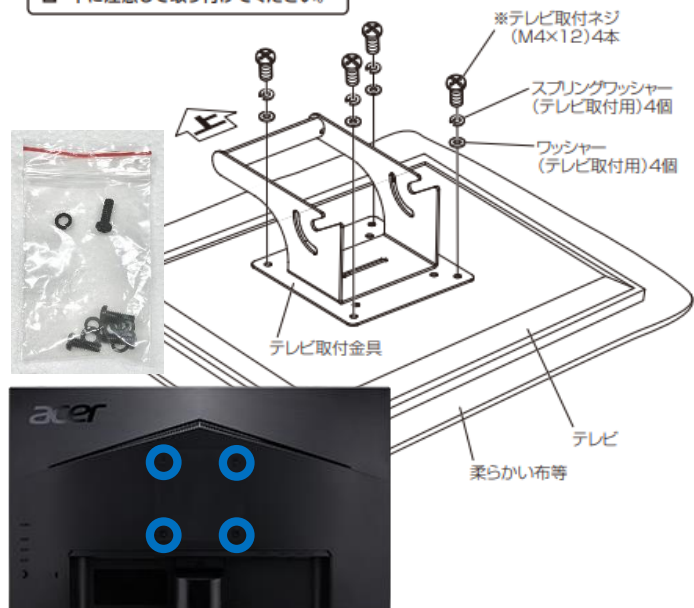
- ③ ディスプレイにケーブルを接続します。ディスプレイ裏面下部の差込口に、電源ケーブルとHDMIケーブルをそれぞれ差し込みます。差込口とケーブルの種類については、③をご参照ください。

1

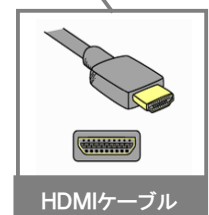


2

⚠ テレビの上下とテレビ取付金具の上下に注意して取り付けてください。



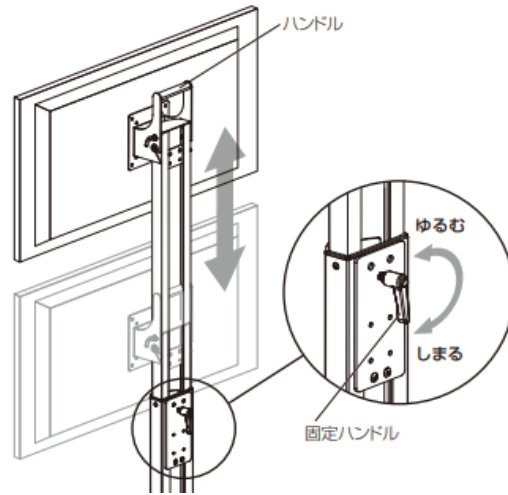
3



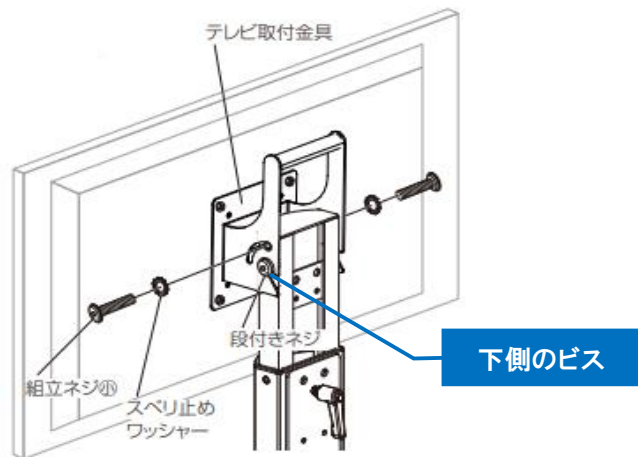
- ④ ディスプレイスタンドの高さを調節します。スタンド背面の固定ハンドルを緩めることで、支柱の高さが調節できます。必要な高さまで伸ばした後に、固定ハンドルをしっかりと締めて固定してください。
- ⑤ ①の取り外し手順と逆の手順で、取付金具をスタンドに設置します。下側のビスを引っ掛けてから、上側のビスを六角レンチで締めて固定してください。
- ⑥ ③で接続したHDMIケーブルをパソコン左側のHDMIポートに差し込みます。その後、電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

以上で、ディスプレイスタンドの設置は完了です。

4



5



6



補足



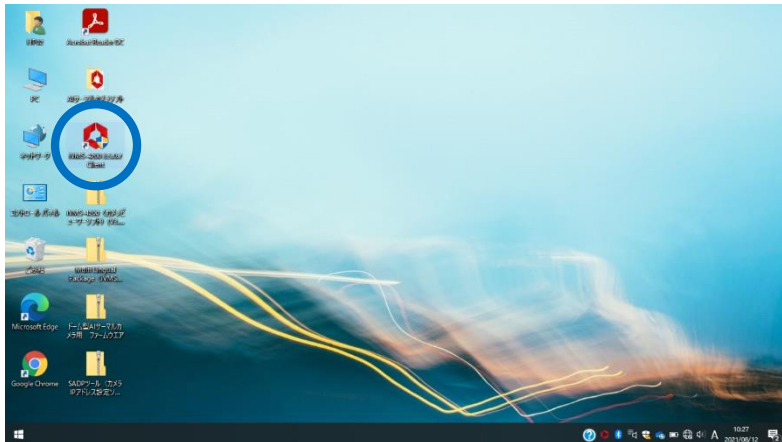
ディスプレイの電源ボタンは、ディスプレイ背面左側にあります。

# パソコン操作手順

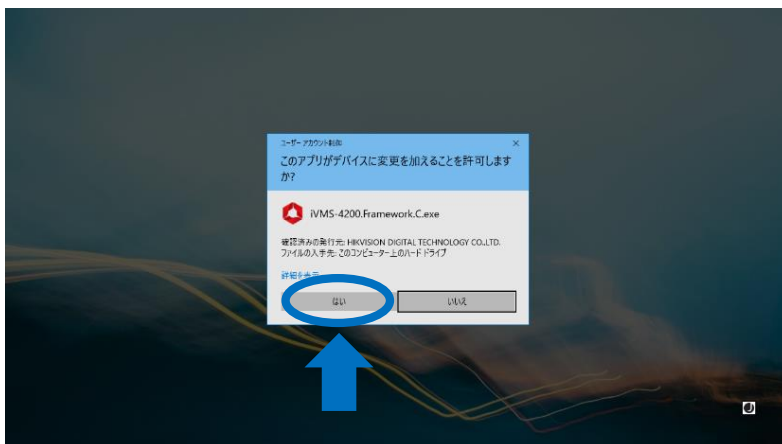
正常な体温測定のために、**使用開始30分前**の起動を推奨します。

- ① パソコンを起動させると、デスクトップ画面左側に「iVMS-4200」アイコン(○部分)が表示されます。こちらをダブルクリックすることで、カメラ機能のソフトが起動します。
- ② 起動途中で、②のメッセージが表示される場合があります。カメラ起動に必要な変更であるため、「はい(○部分)」を選択します。
- ③ 起動後の画面です。カメラ画面に切り替えるために、「メインビュー(○部分)」をクリックします。

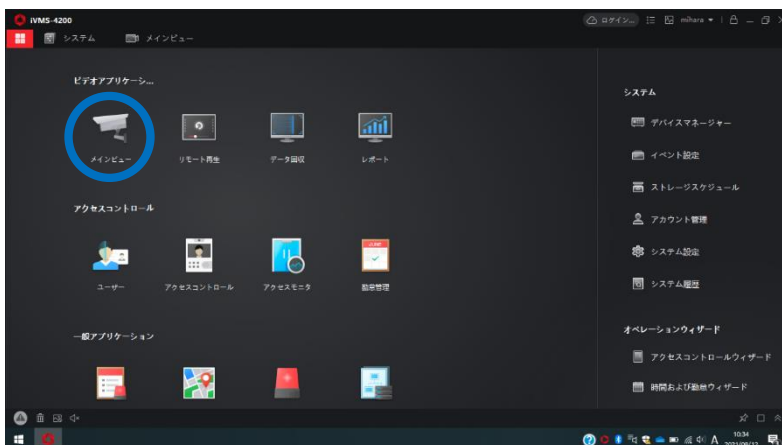
1



2



3





④ ソフトがカメラの接続を確認するまでに、2～3分を要します。その間、④の状態の表示が続きます。

⑤ ⑤の表示に切り替わり、カメラ画面が映ります。体温の測定が開始されるまで、更に2～3分要する場合があります。画面上の青枠内に人が入った際に体温が表示されていれば、正常に接続されている状態です。

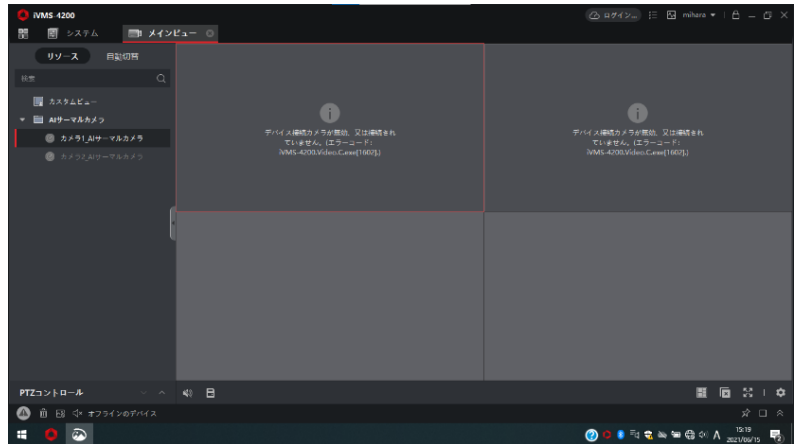
左側が通常カメラ、右側が赤外線カメラによる表示です。いずれかを拡大したい場合は、その表示内をダブルクリックすることで、拡大表示に切り替わります。

※左側の通常カメラの使用をおすすめします。

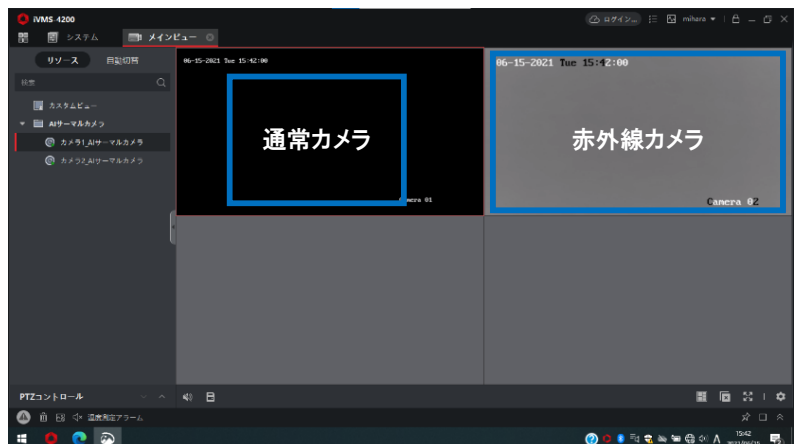
⑥ カメラの拡大表示を終了させたい場合は、カメラ画面の表示内をダブルクリックします。

以上で、カメラ機能の起動は完了です。

4

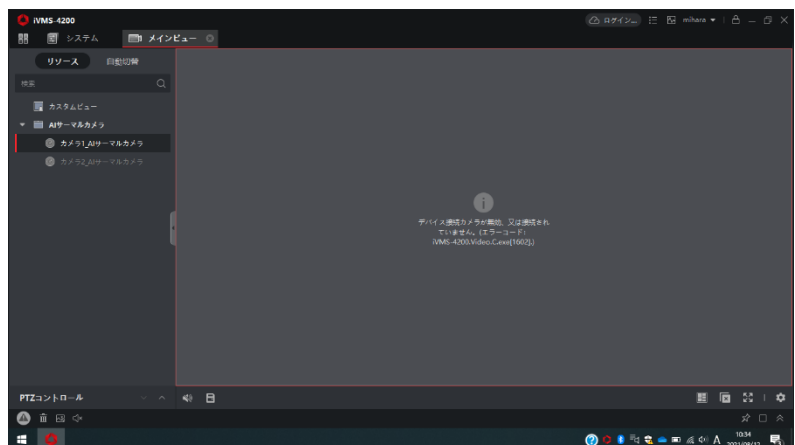


5



パソコン操作

6



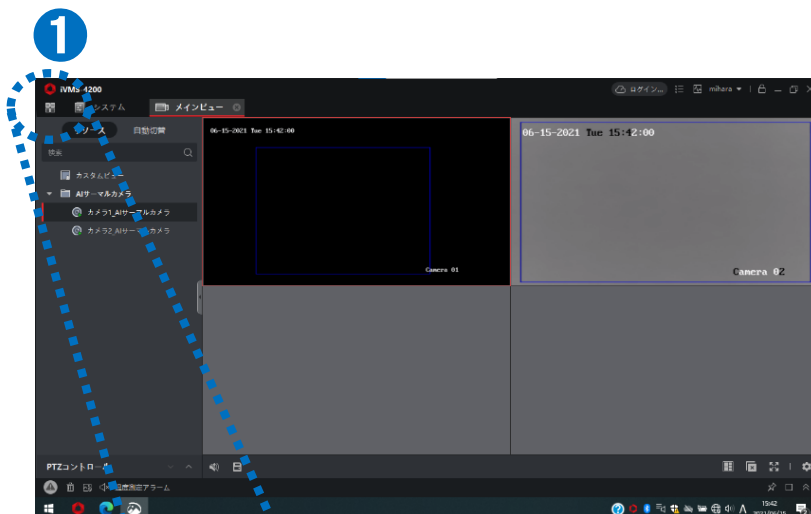
# 異常検出体温 変更手順

貸出時の異常検出体温は  
**37.5度**です。

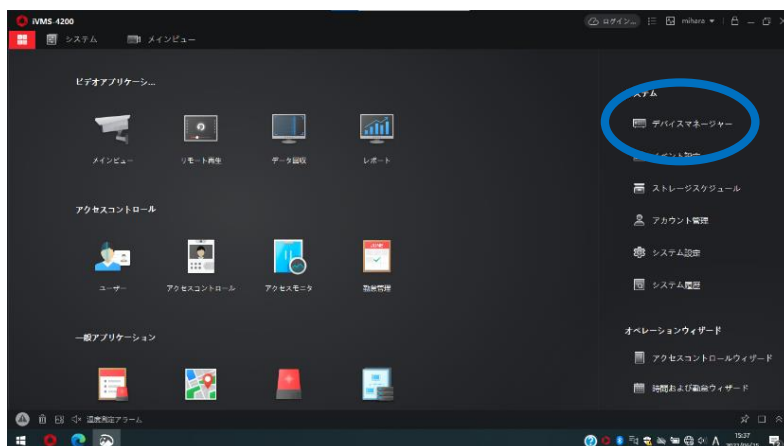
異常を検出する体温を変更するには、カメラ本体の設定変更が必要です。手順はつぎのとおりです。

特に屋外での使用時は、体温が実際よりも高く検知される場合があります。

必要に応じて、異常を検出する体温を事前に変更してください。尚、カメラ起動直後は、カメラからの放射熱等の影響で、体温が高く検知される場合があります。このため、**使用開始30分前**の起動を推奨します。

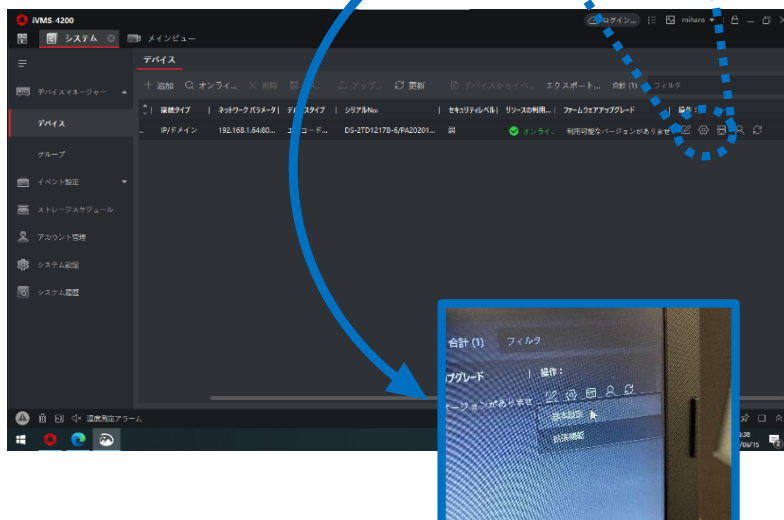


2



- ① ①の画面左上のアイコン(○部分)をクリックします。
- ② ②の画面右上(○部分)の「デバイスマネージャー」をクリックします。
- ③ ③の画面上にデバイスとして、現在接続中のカメラが表記されています。その欄内の歯車のアイコン(○部分)をクリックすると、タブが表示されます。その中の「基本設定」をクリックします。

3



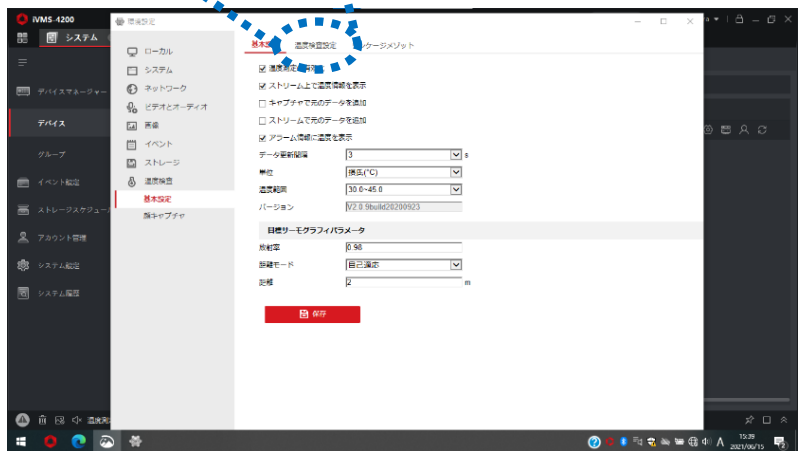
- ④ カメラの環境設定画面(④)が開きます。環境設定最下部の「温度検査(○部分)」をクリックします。
- ⑤ ⑤の画面上の「温度検査設定(○部分)」タブをクリックします。
- ⑥ ⑥の画面上にある「顔検出パラメータ」内の「温度が上がったらアラーム(○部分)」右側の温度が、カメラが異常を検知する現在の温度です。体温異常が頻繁に検出される場合は、気温等の影響で肌の表面温度が高く検出されている可能性があります。必要に応じて、温度を**少しずつ**上げて入力してください。極端に設定体温を変更した場合、高熱の人を検知できなくなりますので、ご注意ください。

4



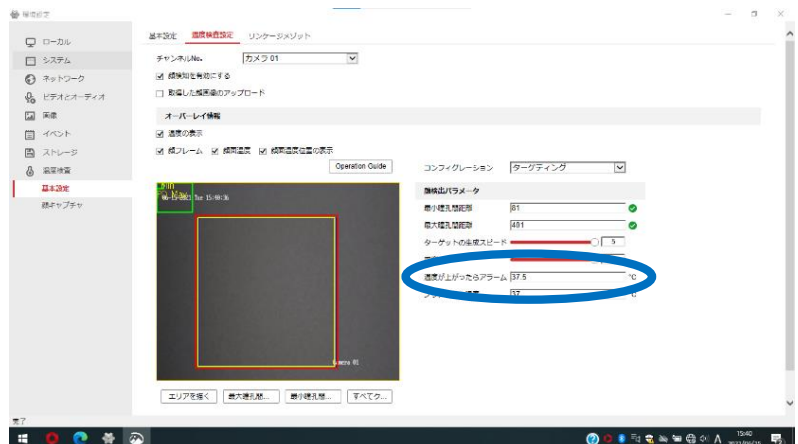
温度検査

5



温度検査設定

6



異常検出体温変更